

総合リハビリテーションセンター病院部門への公営企業会計適用について

目的

経営状況を「見える化」し、さらなる経営改善を推進するとともに、最適な経営形態を判断するため、令和3年度から公営企業会計を導入する。

公営企業会計の特徴と適用の効果

- 特徴** 民間企業と同様の財務諸表(損益計算書・貸借対照表)を作成し、経営状況を的確に把握
- 効果** 類似の病院との比較により、経営状況が「見える化」され、よりの確な把握が可能



経営改善の推進などにより、公立病院の役割である質の高いリハビリテーション医療を安定的、継続的に提供できる体制を構築

今後のスケジュール

